

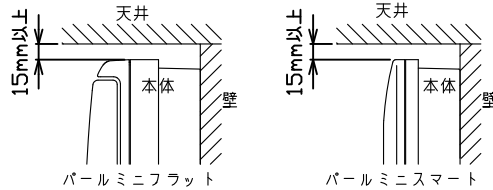


# パールミニフラット 施工説明書

## パールミニスマート 住宅用分電盤

### 1. 取付位置について

カバーの取外し・取付けがしにくくなりますので、天井と本体の間隔が15mm以上になるような位置に取付けてください。



### 2. 壁の開口について

#### ① 露出・半埋込形

【露出取付け】

必要に応じ、ボックス底面の配線孔に合わせて壁に穴を開けてください。

【半埋込取付け】

右表の開口寸法で壁に穴を開けてください。ボックス左右側面の丸ノックを利用して、ねじなどでボックスを固定してください。

注) 右表の開口寸法は、ボックス底面の寸法と異なります。ボックス底面に合わせて穴を開けないでください。開口寸法が小さい場合、ボックスを無理に取付けると変形するおそれがあります。

#### 半埋込形

本体寸法 (タテ×ヨコ)	開口寸法 (タテ×ヨコ)
320×364	305~308×349~352
320×398	305~308×383~386
320×432	305~308×417~420
320×466	305~308×451~454
320×500	305~308×485~488
320×568	305~308×553~556
320×636	305~308×621~624
320×670	305~308×655~658

#### ② 埋込形 (パールミニフラットのみ)

右表の開口寸法で壁に穴を開けてください。ボックス左右側面の丸ノックを利用して、ねじなどでボックスを固定してください。

注) ボックスは壁面と同一か壁面より深く埋め込んでください。ボックスが壁面より出ますと、カバーと壁面との間に隙間ができます。

#### 埋込形 (パールミニフラットのみ)

本体寸法 (タテ×ヨコ)	開口寸法 (タテ×ヨコ)
320×364	304×338
320×398	304×372
320×432	304×406
320×466	304×440
320×500	304×474
320×568	304×542
320×636	304×576
320×670	304×644

### 3. カバーの取外し・取付け

#### ① 露出・半埋込形

【取外し】



パールミニフラット

パールミニスマート

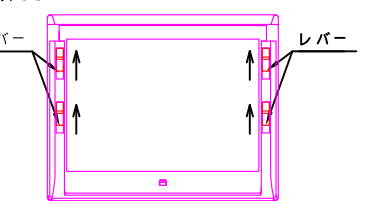
カバー下側面端のレバーを外側へスライドさせてカバーを手前へ持ち上げてください。

【取付け】

ボックスの上側の爪にカバー上側の溝を引っかけて、カバー下側をそのまま押し込んでください。

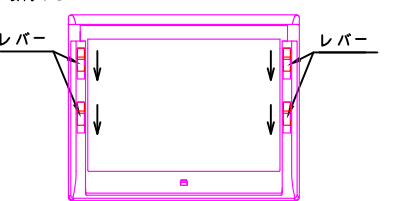
#### ② 埋込形 (パールミニフラットのみ)

【取外し】



扉を開け、カバー左右のレバーを上側へスライドさせて、カバーを手前へ持ち上げてください。

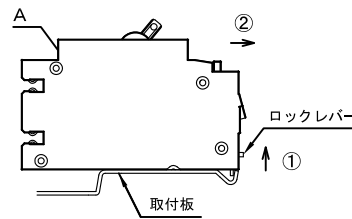
【取付け】



カバーをセットし、カバー左右のレバーを下側へスライドさせてください。

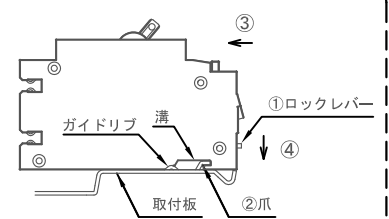
### 4. 分岐ブレーカの取外し・取付け

【取外し】



- ① ロックレバーを上側へスライドさせる。
- ② A部に指を掛けて負荷側へ水平に引いてください。

【取付け】



- ① ロックレバーが上がっていることを確認する。(注1)
- ② ブレーカをガイド溝の間に置き、取付板の爪をブレーカの溝に合わせる。
- ③ ブレーカを水平に奥まで差し込む。
- ④ ロックレバーを必ず下側へ降ろしてください。

注1) ロックレバーが下がったままブレーカを差し込むと、ブレーカが壊れるおそれがあります。

### 5. 分岐ブレーカの電圧切替え

\* 200V回路には、必ず2P2Eのブレーカをご使用ください。

手順 Aのブレーカを200Vに変更する場合

1. ①のねじを少しゆるめる。
2. ①のねじを下方へスライドし、②の送り板の段差を乗り越えて③の位置まで移動させる。
3. ③の位置で①のねじを締める。
4. ねじを増締めする。(規定の締付トルク: 1.2N-m)
5. カバー裏面に貼付してある200Vシールをブレーカ表面に貼付する。

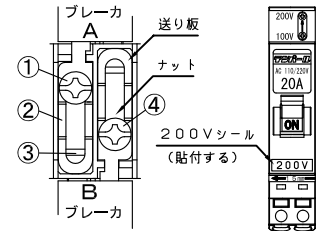
\* Bのブレーカを200Vに変更する場合も同様に④のねじを上方へ移動させる。

注) ねじを緩めすぎると、ねじが外れます。ねじが外れた場合、送り板の中にあるナットに合わせねじを締め付けてください。

カバー裏面にも貼付してありますので、ご参照ください。

**危険**

・施工・点検時には必ず主幹ブレーカを切ってください。  
電源が入ったままの施工は感電または、短絡のおそれがあります。



### 6. 速結式アース中継端子への電線接続

速結端子への接続

・電線をストリップゲージに合わせて被覆を12mmむき、奥まで確実に差し込んでください。

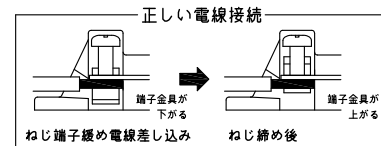
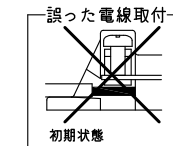
電線の抜き方

・解除ボタン(白色)をドライバーなどで押しながら、電線を抜いてください。

ねじ端子金具への接続

・ねじ端子のねじを必ず完全に緩め、電線の被覆を15mmむき、ねじ端子金具に電線を奥まで差し込み、ねじ端子を締め付けてください。(ねじ締付トルク 2.0N-m)

注) ねじ端子金具の初期状態で電線を差し込まないでください。



#### ● 接続電線

速結端子: φ1.6, φ2.0

Cu(銅)単線専用

ねじ端子金具: φ1.6, φ2.0 Cu(銅)単線 3.5~14mm<sup>2</sup>より線

各部の名称

